

【VI 最後に】

- 漁港漁村における交流について、今後取り組みたい内容について、新型コロナウイルスの影響への対策や、地域として目指す取組、今後への課題など（自由記述）

・今は、民泊を推進していくうえでも、今は、問題点を洗い出し修正できるところはしていきたい。
・新型コロナウイルスが終息に向かわない限りは地域の理解が得られない状況が以前続いている。
・感染拡大防止の観点から不特定多数が訪れるイベント型の交流人口拡大施策は今後も難しい。そのため、参加者を把握し管理が十分に対策できる特定の方々をターゲットにした事業を展開していきたい。
・現在、 XXXXXXXXXX 漁港が参画を検討中であつたり、 XXXXXXXXXX 漁港の漁師とも連携を深めているところ。今後協議会の宿泊施設と連携し、磯泊体験ができる宿としてPRしていく予定。
・漁業者の高齢化と後継者不足で、何年か後には漁業者がいなくなるような小さな組合です。何かしようとしても資金は乏しいですし、中々発展的な希望がもてません。そのような中、やっと浜プランで直売所を開設する運びとなりました。しかし、コロナでどうなるかはわかりません。 また細々と観光地引を実施していますが、今年はコロナで6回しか実施できませんでした。コロナで魚の流通が止まり、当然魚の値段も下がり、漁業者は生活が出来ないと嘆いています。コロナでなくても年々魚が取れなくなり、この先活路は見いだせるのでしょうか。 何か対策を取らなければならないと思うのですが、良い方法が見つかりません。何か良い方策をご指導頂ければ有り難いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
・ XXXXXXXXXX と協力してマルシェを計画しているが、ワクチン接種が可能になるまでは難しいと考えている。
・魚食普及活動の拡充
・地域の地場産業や宿泊施設経営者の高齢化が進み後継者がいないのが現状です。この新型コロナウイルスの影響で都会から地方へ、目を向けさせる、ある意味では良い機会なので、行政にはその辺に力を入れた取り組み、支援をお願いしたいと思います。
・今年度は新型コロナの影響で様々なイベント等の中止があつたものの、観光交流施設のオープンにより、より多くのお客様が我々のエリアに來訪していただくことができました。今後も地域素材を活かした取り組みを行っていければと思います。
・新型コロナウイルスの影響による漁村交流型イベントの開催の可否の判断基準や、開催する場合の対応策等に関するガイドラインを策定していただきたい。
・現在、当町では防潮堤及び防災機能を備えた漁港施設の基盤整備を実施しております。整備完了後には、この漁港施設を活用し、水産振興をはじめとした賑わいや活気のある港づくりに努めていきたいと考えています。
・観光人口の落ち込みは激しく町財政が逼迫している。漁村をいかした町づくりを模索中であり、人口規模にあった良い事例があつたらご指導願いたい。
・コロナ禍の前は、農山漁村振興交付金を活用し、関係人口づくりの取組（ゆかりある方、地域のファンとの継続的なつながりをつくる、地域に貢献してくれる方の受入れなど）を実施し、他地域から地域に貢献してくれる方を受け入れ、地域の伝統行事を復活させるなど持続可能な地域づくりに向けて動き出していましたが、現在は極端に高齢化が進展し、無医村である当地域では、新型コロナウイルス感染症への不安感が強く、住民感情に配慮して、外部から人を呼ぶことが出来ない状況です。 国から正しい情報の発信や、医療体制の整備により、地方の地域住民の不安感を払拭していただくことを強く望みます。
・当地の地域づくりにおいて、漁業は切り離せない重要な位置づけを担う。漁業体験はもとより、漁村の生活や日常を來訪者に提供するコンテンツ（体験等）を造成し、來訪者のみならず地域住民や漁業者の暮らしが向上するように、渚泊をツールとして一層取り組みを加速させたい。
・地域の総合窓口の円滑な運用を行い、宿泊客や入込客などの増加による交流人口を増やす。そのことにより、地域の産業の活性化や雇用の場を増やす。
・コロナ禍での専門的な取組みのアイデアや情報等の入手により交流施設等の持続可能な運用を行う。
・来年度から、島で具体的に実施を予定している農泊事業へのコロナの影響等
・将来の希望として、市場だけに頼らない6次産業も目指し、販路を広げ、地元雇用もできるような物を作りたいと考えている。しかし、その為の段取りや各方面との繋がりをする知識等が不足している。

・当面、観光関係はマイクロツーリズムを重点に実施する。 ・体験型観光メニューの増加
〔体験観光〕 ・受入事業者のコロナウイルス対策を徹底し、安心な受入体制を確保したい。安心な受入体制を確保し、地域の意識をやわらげることで、観光客の受入による風評被害や、新型コロナウイルスの発生源となることの懸念を低減していく。 〔漁協〕 ・入港時間の調整等による市場での人の密を避ける等の取り組み ・各種申請や漁獲報告等の書類を電話やメール等でできるような方法の模索と実現への取り組み 上記の取り組み等を通して、漁業関係者、主に組合員の皆さんにコロナ関連での負担がないように職員一丸となって努力する。
・漁師はもちろん漁業従事者の高齢化も進む中、海に囲まれている環境を活かすため釣りやマリン体験への誘客に取り組み。 Withコロナを意識した、インストラクターと体験者との距離間を徹底し、安心安全に体験できる環境を整える必要がある。 初心者への体験を実施するため、港湾内の安全面（柵等の設置）への助成事業が欲しいと考える。 海産品の加工品またはお土産品の充実には、漁師さんや漁協の協力が不可欠。しかし、商品開発や販売へ取り組める漁業従事者はなかなかいないため、人材募集や育成が必要。製造と観光が連携取りやすくすることが、漁港漁村の盛り上げに欠かせないと思います。
・干潟や海における伝統漁法などの本市ならではの資源を活用し、観光入込客数の増加につなげるとともに、そこでの経済活動が漁業者の所得向上につながるような仕組みを構築したい。
・新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく利用客数が減少したにおいては、利用者数の回復を図るべくコロナ禍にも対応した「新たな受け入れ体制」を構築することが喫緊の課題となっている。市としては、本年3月にという新たな海の玄関口が完成し、更なるクルーズ船観光客の受入が期待されていることから、インバウンドにも対応可能な本事業のブラッシュアップを図りたいと考えている。
・漁港漁村における交流については、市（行政）と話し合い、現状に合わせた目標や取り組みを決めていきたい。
・現在の本村においては、漁業者の減少、高齢化、過疎化などを背景に、地域そのものの活力低下が懸念されている中、後継者及び担い手の育成に課題がある。 観光産業と連携した漁業体験学習、釣りなどへの観光メニューの確立と漁獲、陸揚げ、流通・加工までの一貫した水産物供給システムを構築する必要がある。

(2) 調査の結果（クロス集計）

1. 渚泊実施地域とそれ以外の地域の比較

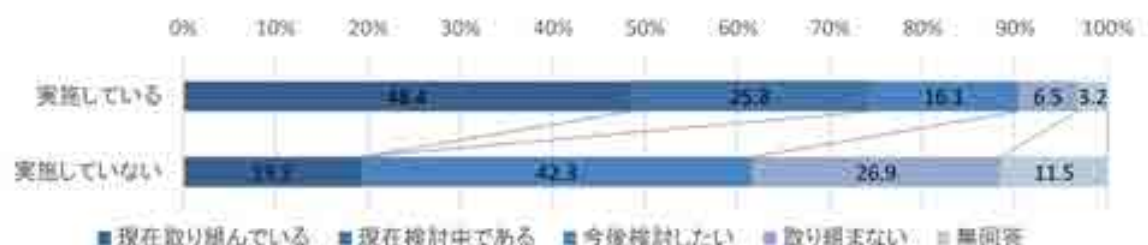
【1 ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた安全安心対策や新たな取組について】

(1) 安全安心対策について

①自然体験等プログラムでのお客様受入時の基準を決めている（関連団体が作成するガイドラインを準用するものも含む）

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

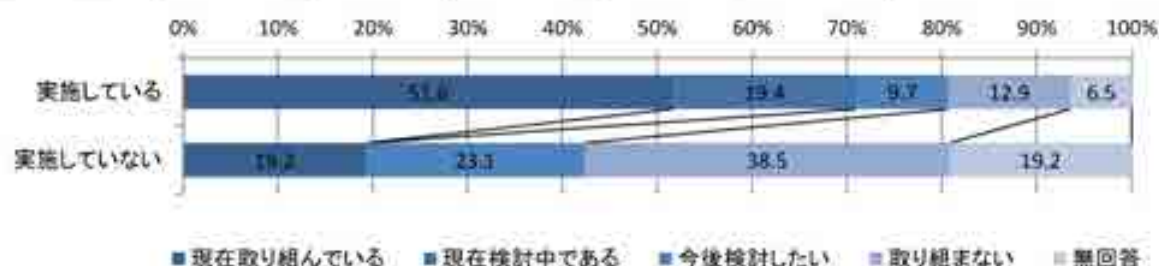
%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	35.1%	14.0%	28.1%	15.8%	7.0%
実施している	48.4%	25.8%	16.1%	6.5%	3.2%
実施していない	19.2%	0.0%	42.3%	26.9%	11.5%



②民泊、宿泊施設でのお客様受入時の基準を決めている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

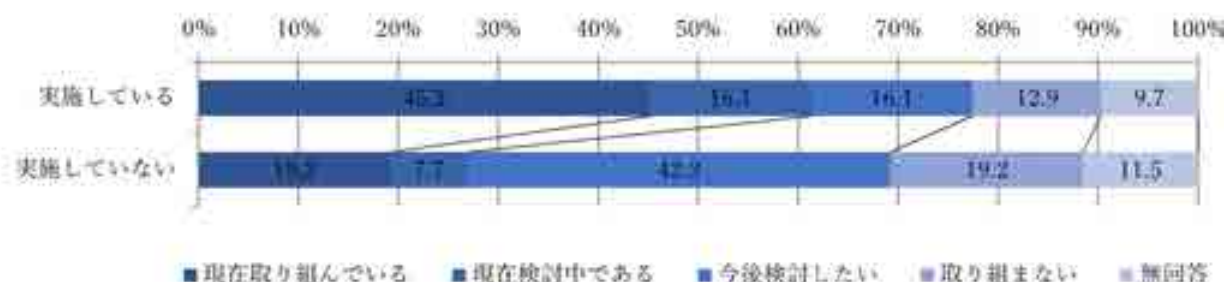
%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	36.8%	10.5%	15.8%	24.6%	12.3%
実施している	51.6%	19.4%	9.7%	12.9%	6.5%
実施していない	19.2%	0.0%	23.1%	38.5%	19.2%



③水産物の販売や食堂でのお客様受け入れ時の基準を決めている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

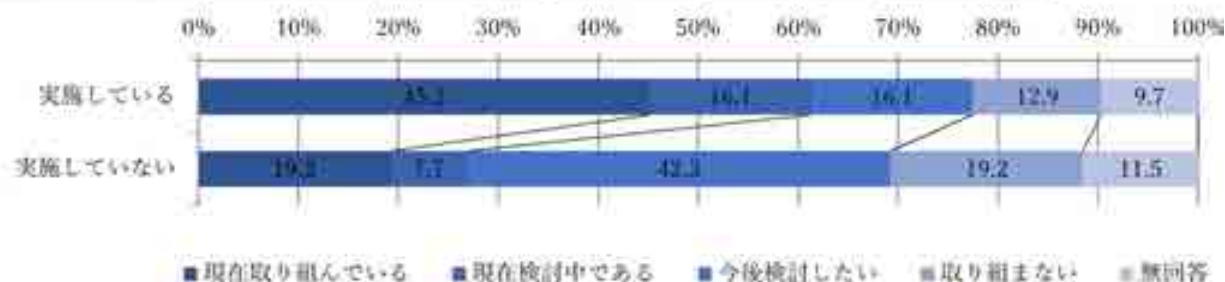
%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	33.3%	12.3%	28.1%	15.8%	10.5%
実施している	45.2%	16.1%	16.1%	12.9%	9.7%
実施していない	19.2%	7.7%	42.3%	19.2%	11.5%



④安全安心な受入のための基準をお客様に周知・発信している

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

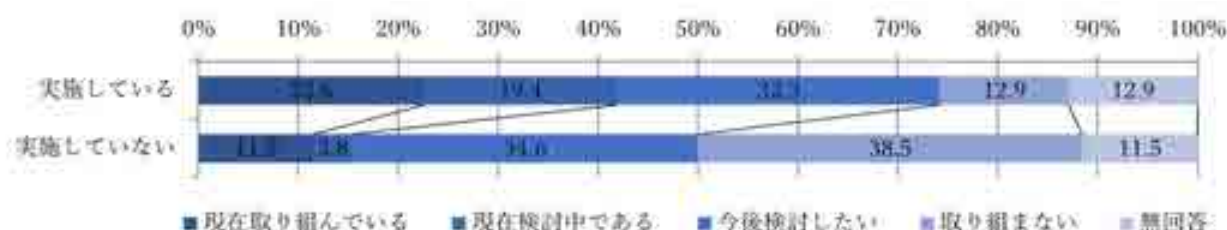
%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	42.1%	12.3%	26.3%	12.3%	7.0%
実施している	58.1%	16.1%	16.1%	6.5%	3.2%
実施していない	23.1%	7.7%	38.5%	19.2%	11.5%



⑤IoTを活用して非接触での決済（キャッシュレス）など対応時の工夫を行っている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	17.5%	12.3%	33.3%	24.6%	12.3%
実施している	22.6%	19.4%	32.3%	12.9%	12.9%
実施していない	11.5%	3.8%	34.6%	38.5%	11.5%



(2) 新たな取組について

①マイクロツーリズム（近隣からの来訪をターゲットにした観光、地域の子供達への教育など）

宿泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。



②ワーケーション（ワークとバケーションを組み合わせた滞在型の受入、企業との連携など）

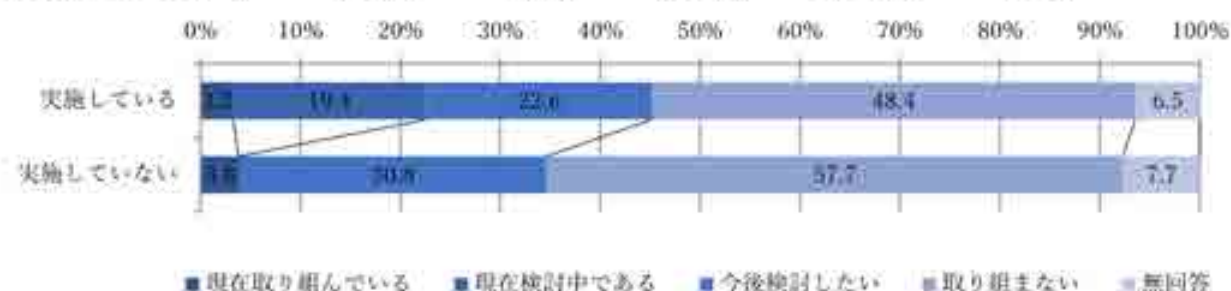
宿泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。



③バーチャルツアー（仮想体験として遠方から地域の魅力を体験するツアー）

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「現在検討中である」と「今後検討したい」と回答した割合が高い。

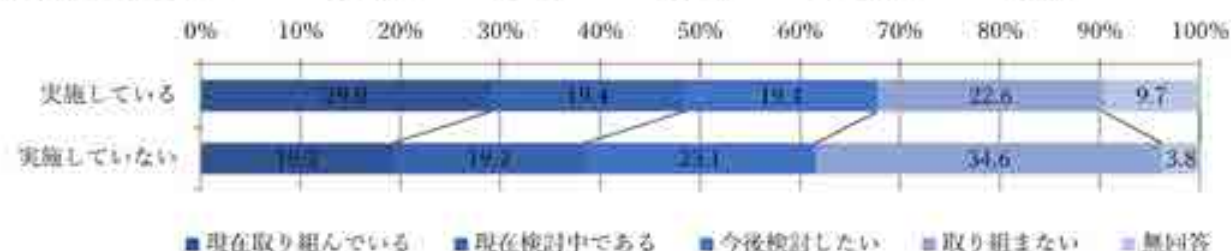
%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	3.5%	10.5%	26.3%	52.6%	7.0%
実施している	3.2%	19.4%	22.6%	48.4%	6.5%
実施していない	3.8%	0.0%	30.8%	57.7%	7.7%



④漁村地域への移住・定住の取組（漁業就業、漁村地域での空き家活用など）

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。

%	現在取り組んでいる	現在検討中である	今後検討したい	取り組まない	無回答
総数	24.6%	19.3%	21.1%	28.1%	7.0%
実施している	29.0%	19.4%	19.4%	22.6%	9.7%
実施していない	19.2%	19.2%	23.1%	34.6%	3.8%



④関係人口づくりの取組（ゆかりある方、地域のファンとの継続的なつながりをつくる、地域に貢献してくれる方の受入れなど）

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。



⑤新たな体験コンテンツづくりやサービスづくり

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて取り組んでいる傾向にある。



【Ⅱ 貴団体による交流による漁港漁村の地域づくりについて】

(1) 組織運営について

- ①運営体制（経験ある人材）が確保され、新たなコンテンツづくりや多様な関係者と連携協力、効果的なプロモーションを行うことができる

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて「運営体制（経験ある人材）が確保され、新たなコンテンツづくりや多様な関係者と連携協力、効果的なプロモーションを行うことができる」傾向にある。



②運営のための十分な資金が確保されている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、やや「運営のための十分な資金が確保されている」傾向にある。



③地域としての計画や戦略を持ち、組織内および地域の関係者と十分な共有が図られている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域としての計画や戦略を持ち、組織内および地域の関係者と十分な共有が図られている」傾向にある。



④地域の来訪者数や自組織および連携組織の売上額等を把握し、経営に活かしている

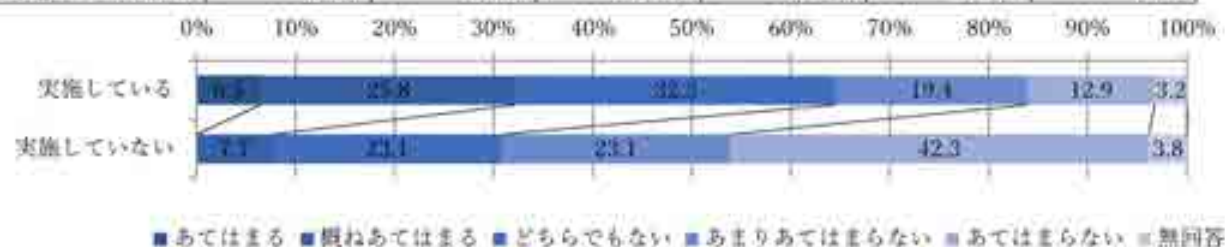
渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の来訪者数や自組織および連携組織の売上額等を把握し、経営に活かしている」傾向にある。



⑤地域におけるお客様の満足度や要望情報を把握し、経営に活かしている

宿泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域におけるお客様の満足度や要望情報を把握し、経営に活かしている」傾向にある。

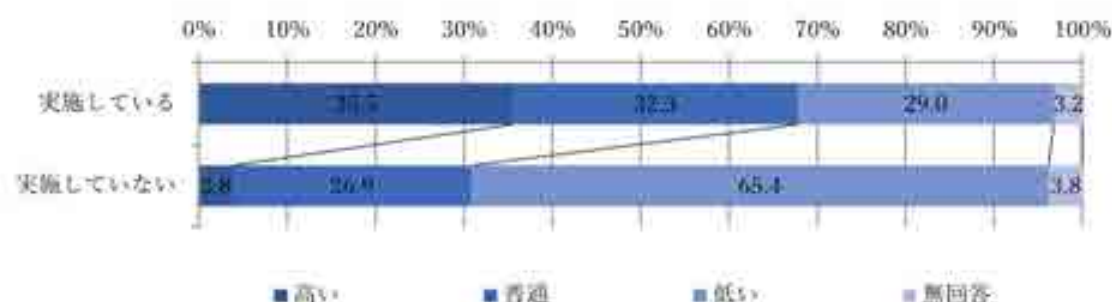
%	あてはまる	概ねあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
総数	3.5%	17.5%	28.1%	21.1%	26.3%	3.5%
実施している	6.5%	25.8%	32.3%	19.4%	12.9%	3.2%
実施していない	0.0%	7.7%	23.1%	23.1%	42.3%	3.8%



⑥総合的な組織運営レベル

渚泊を実施している地域においては、「組織運営レベルが高い地域」が35.5%であるのに対して、それ以外の地域においては3.8%にとどまっている。
渚泊実施地域とそれ以外の地域を比較すると、組織運営レベルの高低に大きな差があることが分かる。

%	高い	普通	低い	無回答
総数	21.1%	29.8%	45.6%	3.5%
実施している	35.5%	32.3%	29.0%	3.2%
実施していない	3.8%	26.9%	65.4%	3.8%



＜総合的な組織運営レベルの分類方法＞

組織運営レベル	分類方法
高い	組織運営についての5つの質問（p.21 V (1) 1～p.22 V (1) 5）において、「あてはまる」「概ねあてはまる」と回答した数が3つ以上
普通	上記以外
低い	組織運営についての5つの質問（p.21 V (1) 1～p.22 V (1) 5）において、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した数が3つ以上

＜総合的な組織運営レベルの分類結果＞

組織運営レベル	都道府県	市町村	団体名
高い (12件)	北海道	根室市	歯舞漁業協同組合
	北海道	大空町	大空町地域雇用創出協議会
	山形県	鶴岡市	鼠ヶ関地域協議会「蓬莱塾」
	神奈川県	鎌倉市	鎌倉農泊協議会
	富山県	魚津市	魚津漁業協同組合
	富山県	氷見市	氷見市宿泊体験推進協議会
	富山県	氷見市	氷見市宿泊体験推進協議会
	京都府	伊根町	伊根浦地区農泊推進地区協議会
	兵庫県	姫路市	坊勢漁業協同組合
	佐賀県	伊万里市	伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会

	長崎県	佐世保市	(一社)宇久町観光協会
	熊本県	八代市	八代舟出浮き組合
普通 (17 件)	北海道	利尻町	利尻地区地域水産業再生委員会
	北海道	斜里町	斜里町水産林務課
	青森県	むつ市	むつ市役所生産者支援課
	宮城県	石巻市	雄勝町渚泊推進協議会
	山形県	酒田市	とびしま渚泊協議会
	千葉県	いすみ市	いすみ市農泊インバウンド推進協議会
	石川県	鳳珠郡能登町	能登九十九湾振興協議会
	静岡県	榛原郡吉田町	吉田町産業課 (南駿河湾漁業協同組合 吉田支所)
	愛知県	南知多町	日間賀島漁業協同組合
	三重県	尾鷲市	須賀利渚泊推進協議会
	広島県	広島市安佐北区可 部町今井田	太田川漁業協同組合
	高知県	東洋町	東洋町中山間地域活性化協議会
	高知県	室戸市	室戸市農山漁村体験型観光推進協議会
	熊本県	荒尾市	農林水産課
	熊本県	天草市	天草市②熊本県海水養殖漁業協同組合
	鹿児島県	枕崎市	枕崎市漁業協同組合
	沖縄県	名護市	名護市役所
低い (26 件)	北海道	積丹町	積丹町農林水産課
	北海道	猿払村	猿払村漁業協同組合
	岩手県	岩泉町	小本浜漁業協同組合
	神奈川県	三浦市	三和漁業協同組合上宮田支所
	神奈川県	三浦市初声町	三和漁業協同組合 初声支所
	神奈川県	横須賀市	江の島片瀬漁業協同組合
	福井県	福井市	福井市役所
	福井県	おおい町	大島漁業協同組合
	静岡県	東伊豆町	東伊豆町農林水産課
	愛知県	西尾市	西尾南部ベイエリア協議会
	愛知県	南知多町	片名漁業協同組合
	愛知県	南知多町	豊浜漁業協同組合
	三重県	鳥羽市	鳥羽渚泊推進協議会
	広島県	呉市	倉橋交流拠点構想推進協議会
	香川県	丸亀市	讃岐広島・小手島・手島活性化協議会
	香川県	綾歌郡宇多津町	宇多津漁業協同組合
	愛媛県	宇和島市	企業組合こもねっと
	高知県	土佐市、須崎市	宇佐・浦ノ内渚泊推進協議会
	福岡県	柳川市	柳川市有明海ツーリズム研究会
	熊本県	天草市	天草市①魚類養殖以外の漁協
	鹿児島県	大和村	大和村集落まるごと体験協議会
	鹿児島県	三島村	三島村役場
	鹿児島県	垂水市	垂水市漁業協同組合
	沖縄県	豊見城市	糸満漁業協同組合 与根支部
	沖縄県	粟国村	粟国村役場
	沖縄県	宮古島市	池間漁業協同組合
無回答 (2 件)	神奈川県	逗子市	逗子市役所市民協働部経済観光課
	愛知県	南知多町	師崎漁業協同組合

(2) 地域との関連について

①地域の事業者からの仕入れ調達をしている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の事業者からの仕入れ調達をしている」傾向にある。



②地域の雇用創出に貢献している

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の雇用創出に貢献している」傾向にある。



③交流の取組において、地域住民との連携や協力関係がある

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「交流の取組において、地域住民との連携や協力関係がある」傾向にある。



④地域の治安や防災など生活環境への影響への配慮、対策を行っている

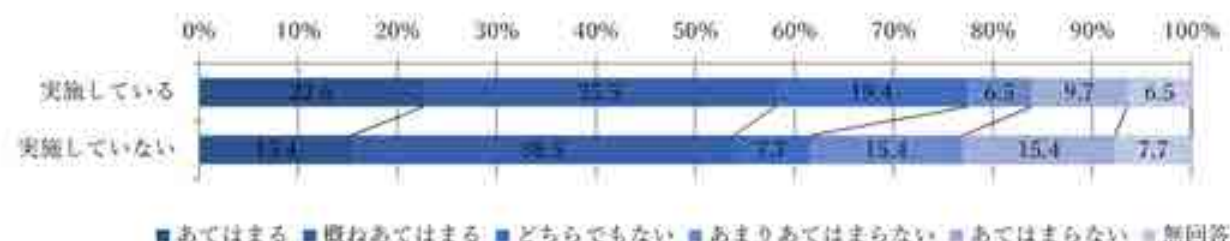
渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の治安や防災など生活環境への影響への配慮、対策を行っている」傾向にある。



⑤地域の歴史や文化・祭事を守り伝えるための取組を行っている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の歴史や文化・祭事を守り伝えるための取組を行っている」傾向にある。

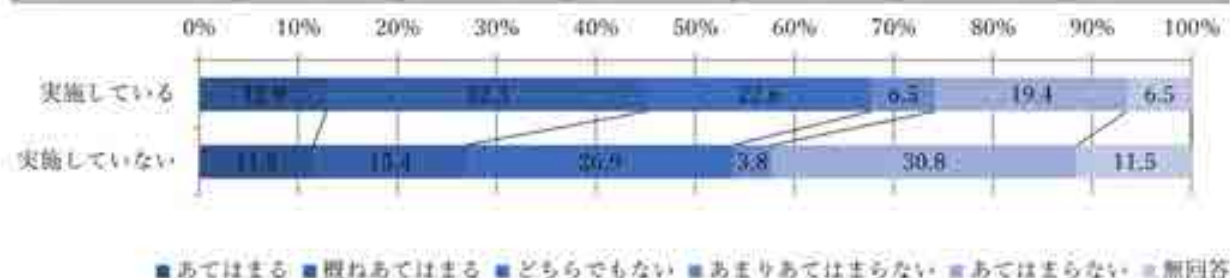
%	あてはまる	概ねあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
総数	19.3%	36.8%	14.0%	10.5%	12.3%	7.0%
実施している	22.6%	35.5%	19.4%	6.5%	9.7%	6.5%
実施していない	15.4%	38.5%	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%



⑥地域の文化資源（有形無形の文化財、遺産）を守るための取組（立ち入りの配慮など）を行っている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の文化資源（有形無形の文化財、遺産）を守るための取組（立ち入りの配慮など）を行っている」傾向にある。

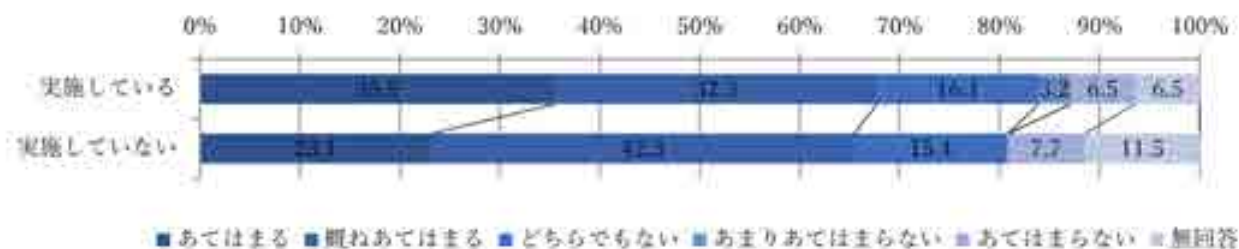
%	あてはまる	概ねあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
総数	12.3%	24.6%	24.6%	5.3%	24.6%	8.8%
実施している	12.9%	32.3%	22.6%	6.5%	19.4%	6.5%
実施していない	11.5%	15.4%	26.9%	3.8%	30.8%	11.5%



⑦地域の自然環境への配慮を行っている

渚泊実施地域の方が、そうでない地域に比べて、「地域の自然環境への配慮を行っている」傾向にある。

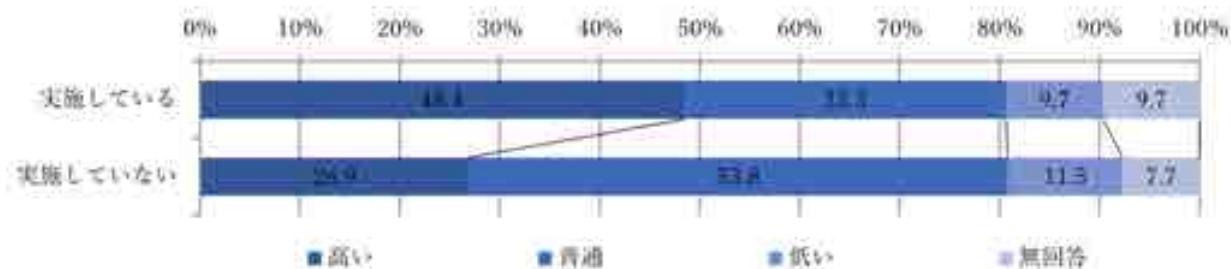
%	あてはまる	概ねあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
総数	29.8%	36.8%	15.8%	1.8%	7.0%	8.8%
実施している	35.5%	32.3%	16.1%	3.2%	6.5%	6.5%
実施していない	23.1%	42.3%	15.4%	0.0%	7.7%	11.5%



⑧総合的な地域との関連レベル

渚泊実施地域の方がそうでない地域に比べて「地域との関連レベル」が高いため、より地域との関連の度合いが高い取組を行っている傾向にあるといえる。

%	高い	普通	低い	無回答
総数	38.6%	42.1%	10.5%	8.8%
実施している	48.4%	32.3%	9.7%	9.7%
実施していない	26.9%	53.8%	11.5%	7.7%



《地域との関連レベルの分類方法》

地域との関連レベル	分類方法
高い	地域との関連についての7つの質問（p.23V（2）1～p.25V（2）7）において、「あてはまる」「概ねあてはまる」と回答した数が5つ以上
普通	上記以外
低い	地域との関連についての7つの質問（p.23V（2）1～p.25V（2）7）において、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した数が5つ以上

《地域との関連レベルの分類結果》

地域との関連レベル	都道府県	市町村	団体名
高い (22件)	北海道	根室市	歯舞漁業協同組合
	北海道	大空町	大空町地域雇用創出協議会
	北海道	積丹町	積丹町農林水産課
	岩手県	岩泉町	小本浜漁業協同組合
	山形県	酒田市	とびしま渚泊協議会
	山形県	鶴岡市	鼠ヶ関地域協議会「蓬莱塾」
	神奈川県	鎌倉市	鎌倉農泊協議会
	富山県	魚津市	魚津漁業協同組合
	富山県	氷見市	氷見市宿泊体験推進協議会
	石川県	鳳珠郡能登町	能登九十九湾振興協議会
	三重県	尾鷲市	須賀利渚泊推進協議会
	京都府	伊根町	伊根浦地区農泊推進地区協議会
	兵庫県	姫路市	坊勢漁業協同組合
	広島県	呉市	倉橋交流拠点構想推進協議会
	高知県	東洋町	東洋町中山間地域活性化協議会
	高知県	室戸市	室戸市農山漁村体験型観光推進協議会
	佐賀県	伊万里市	伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会
	熊本県	荒尾市	農林水産課
	鹿児島県	大和村	大和村集落まるごと体験協議会
	鹿児島県	三島村	三島村役場
	沖縄県	粟国村	粟国村役場
	沖縄県	名護市	名護市役所
普通 (24件)	北海道	利尻町	利尻地区地域水産業再生委員会
	北海道	斜里町	斜里町水産林務課
	青森県	むつ市	むつ市役所生産者支援課
	千葉県	いすみ市	いすみ市農泊インバウンド推進協議会
	神奈川県	三浦市初声町	三和漁業協同組合 初声支所
	富山県	氷見市	氷見市宿泊体験推進協議会
	福井県	福井市	福井市役所
	福井県	おおい町	大島漁業協同組合
			吉田町産業課（南駿河湾漁業協同組合 吉田支所）
	静岡県	榛原郡吉田町	
	静岡県	東伊豆町	東伊豆町農林水産課
	愛知県	西尾市	西尾南部ベイエリア協議会
	愛知県	南知多町	日間賀島漁業協同組合

	広島県	広島市安佐北区可部町 今井田	太田川漁業協同組合
	香川県	丸亀市	讃岐広島・小手島・手島活性化協議会
	香川県	綾歌郡宇多津町	宇多津漁業協同組合
	愛媛県	宇和島市	企業組合こもねっと
	高知県	土佐市、須崎市	宇佐・浦ノ内渚泊推進協議会
	長崎県	佐世保市	(一社)宇久町観光協会
	熊本県	八代市	八代舟出浮き組合
	熊本県	天草市	天草市①魚類養殖以外の漁協
	熊本県	天草市	天草市②熊本県海水養殖漁業協同組合
	鹿児島県	枕崎市	枕崎市漁業協同組合
	鹿児島県	垂水市	垂水市漁業協同組合
	沖縄県	豊見城市	糸満漁業協同組合 与根支部
低い (6件)	北海道	猿払村	猿払村漁業協同組合
	神奈川県	三浦市	三和漁業協同組合上宮田支所
	神奈川県	横須賀市	江の島片瀬漁業協同組合
	愛知県	南知多町	片名漁業協同組合
	愛知県	南知多町	豊浜漁業協同組合
	三重県	鳥羽市	鳥羽渚泊推進協議会
無回答 (5件)	宮城県	石巻市	雄勝町渚泊推進協議会
	神奈川県	逗子市	逗子市役所市民協働部経済観光課
	愛知県	南知多町	師崎漁業協同組合
	福岡県	柳川市	柳川市有明海ツーリズム研究会
	沖縄県	宮古島市	池間漁業協同組合

「組織運営レベル(高い・普通・低い)」と「交流における問題点への対策」の相関

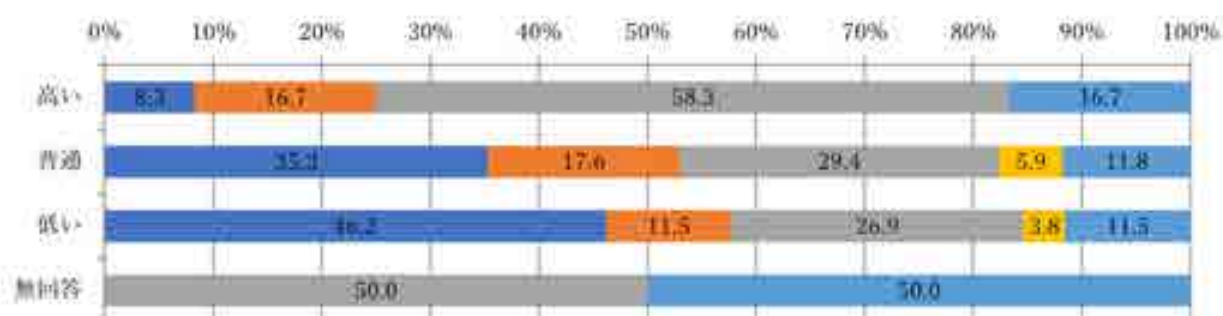
※組織運営レベルの分類方法は、p. 36 を参照

①漁業体験や釣り体験などのサービス利用者が減少した

組織運営レベルが高い地域ほど、「問題となったが対策を取れなかった」割合が高い。組織運営レベルが高い地域ほど対策が取れているとは言えず、どの地域も利用者減少への対策が困難であると考えられる。

※「問題とならなかった」には、漁業体験や釣り体験などのサービスを行っていない場合も含まれていることに留意する必要がある。

％	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	33.3%	14.0%	35.1%	3.5%	14.0%
高い	8.3%	16.7%	58.3%	0.0%	16.7%
普通	35.3%	17.6%	29.4%	5.9%	11.8%
低い	46.2%	11.5%	26.9%	3.8%	11.5%
無回答	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%



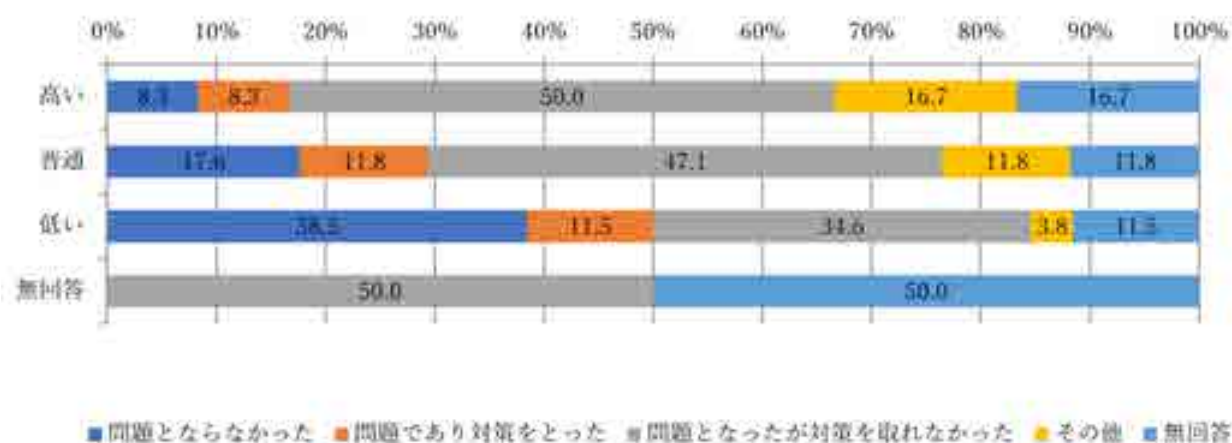
■問題とならなかった ■問題であり対策をとった ■問題となったが対策を取れなかった ■その他 ■無回答

②漁港や地域での鮮魚市などのイベントが中止となった

組織運営レベルが高い地域ほど、「問題となったが対策を取れなかった」割合がやや高い傾向にある。「組織運営レベルの高低」によらず、どの地域においても同様に問題が顕在化している。

※「問題とならなかった」には、漁港や地域での鮮魚市などのイベントを行っていない場合も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	24.6%	10.5%	42.1%	8.8%	14.0%
高い	8.3%	8.3%	50.0%	16.7%	16.7%
普通	17.6%	11.8%	47.1%	11.8%	11.8%
低い	38.5%	11.5%	34.6%	3.8%	11.5%
無回答	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

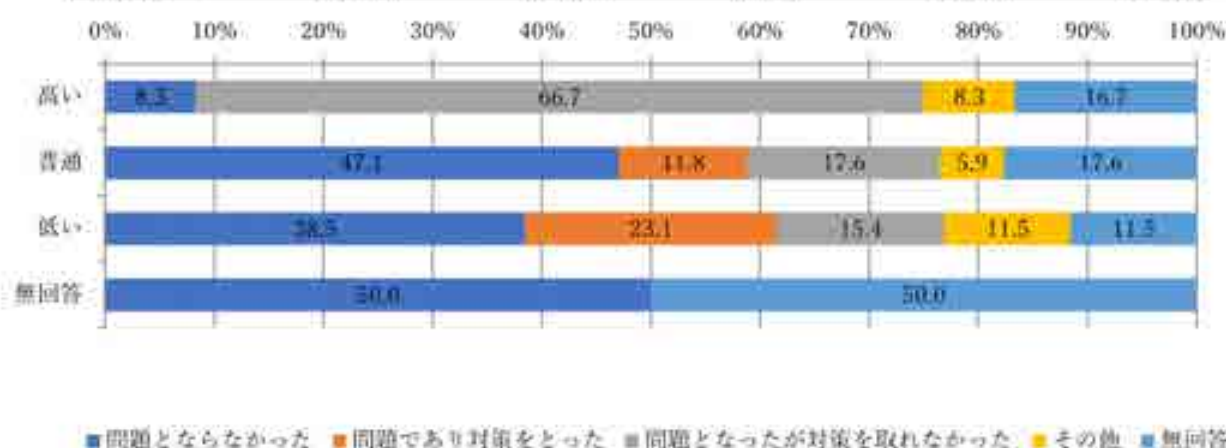


③水産物直売所や地域の鮮魚店への観光来訪者が減少した

組織運営レベルが高い地域は、そうでない地域と比較して「問題となったが対策を取れなかった」割合が高い。組織運営レベルが高い地域ほど対策が取れているとは言えず、むしろ組織運営レベルが低い地域の方が、「問題であり対策をとった」割合が高い。

※「問題とならなかった」には、水産物直売所や地域の鮮魚店を有していない場合も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	35.1%	14.0%	26.3%	8.8%	15.8%
高い	8.3%	0.0%	66.7%	8.3%	16.7%
普通	47.1%	11.8%	17.6%	5.9%	17.6%
低い	38.5%	23.1%	15.4%	11.5%	11.5%
無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%



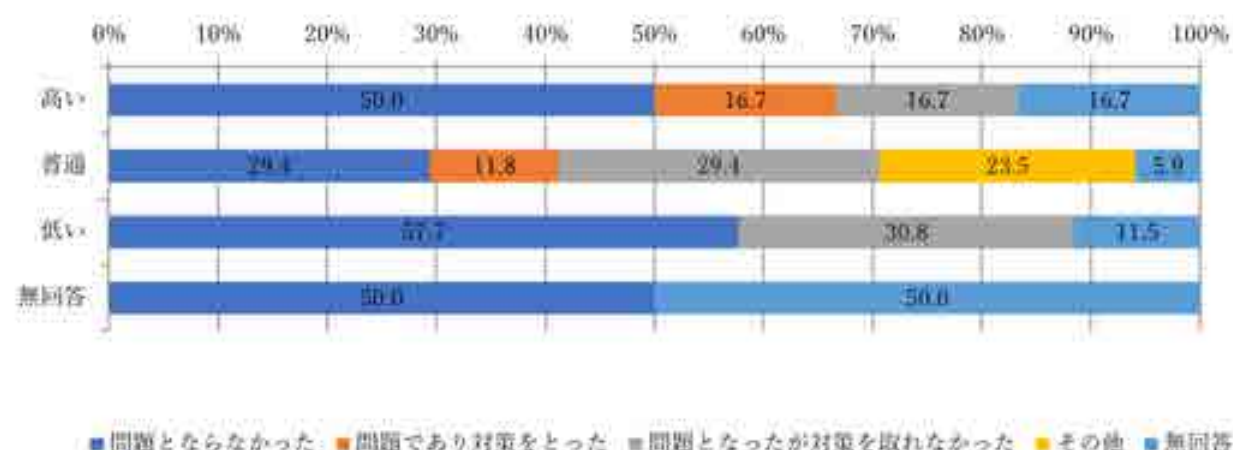
④修学旅行など教育旅行が中止となった

組織運営レベルが高い地域は、そうでない地域と比較して「問題であり対策をとった」割合が高く、「問題となったが対策を取れなかった」割合が低い。

したがって、組織運営レベルが高い地域ほど、やや対策が取れていた傾向があると言える。

※「問題とならなかった」には、「教育旅行を行っていない場合」や、「教育旅行先の変更などによって、かえって旅行者数が増加した場合」も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	47.4%	7.0%	26.3%	7.0%	12.3%
高い	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%
普通	29.4%	11.8%	29.4%	23.5%	5.9%
低い	57.7%	0.0%	30.8%	0.0%	11.5%
無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%



「地域との関連レベル(高い・普通・低い)」と「交流における問題点への対策」の相関

※地域との関連レベルの分類方法は、p.42を参照

①漁業体験や釣り体験などのサービス利用者が減少した

地域との関連レベルが低い地域は、「問題となったが対策を取れなかった」割合が高い。地域との関連レベルが高い地域ほど対策が取れているとは言えない。

※「問題とならなかった」には、水産物直売所や地域の鮮魚店を有していない場合も含まれていることに留意する必要がある。

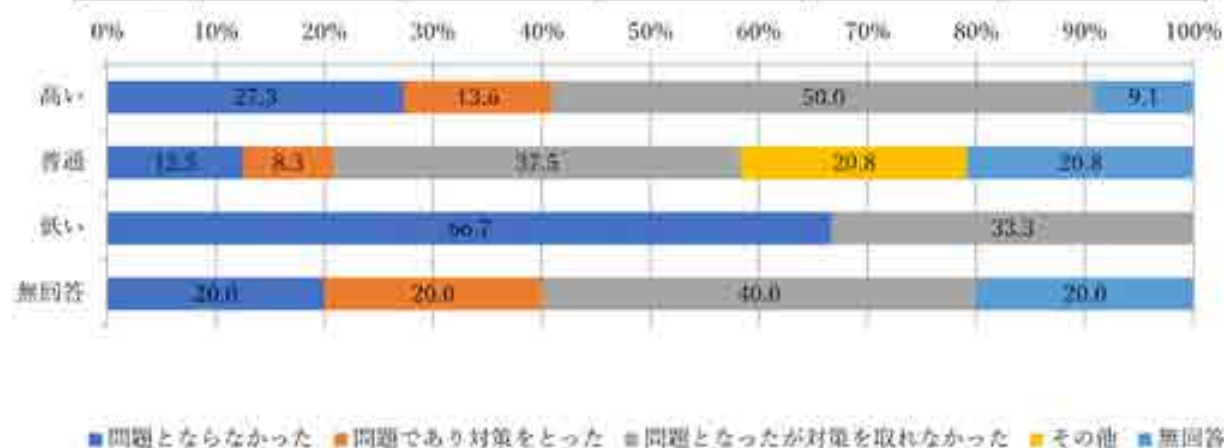


②漁港や地域での鮮魚市などのイベントが中止となった

地域との関連レベルが低い地域は、「問題とならなかった」割合が高い。また、地域との関連レベルが高い地域ほど、「問題であり対策をとった」および「問題となったが対策を取れなかった」割合が高く、問題が顕在化していたと考えられる。

※「問題とならなかった」には、漁港や地域での鮮魚市などのイベントを行っていない場合も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	24.6%	10.5%	42.1%	8.8%	14.0%
高い	27.3%	13.6%	50.0%	0.0%	9.1%
普通	12.5%	8.3%	37.5%	20.8%	20.8%
低い	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
無回答	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%



③水産物直売所や地域の鮮魚店への観光来訪者が減少した

地域との関連レベルが高い地域は、そうでない地域と比較して「問題となったが対策を取れなかった」割合が高い。地域との関連レベルが高い地域ほど対策が取れているとは言えず、むしろ地域との関連レベルが低い地域の方が、「問題であり対策をとった」割合が高い。

※「問題とならなかった」には、水産物直売所や地域の鮮魚店を有していない場合も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	35.1%	14.0%	26.3%	8.8%	15.8%
高い	31.8%	9.1%	45.5%	4.5%	9.1%
普通	33.3%	12.5%	16.7%	12.5%	25.0%
低い	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%
無回答	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%

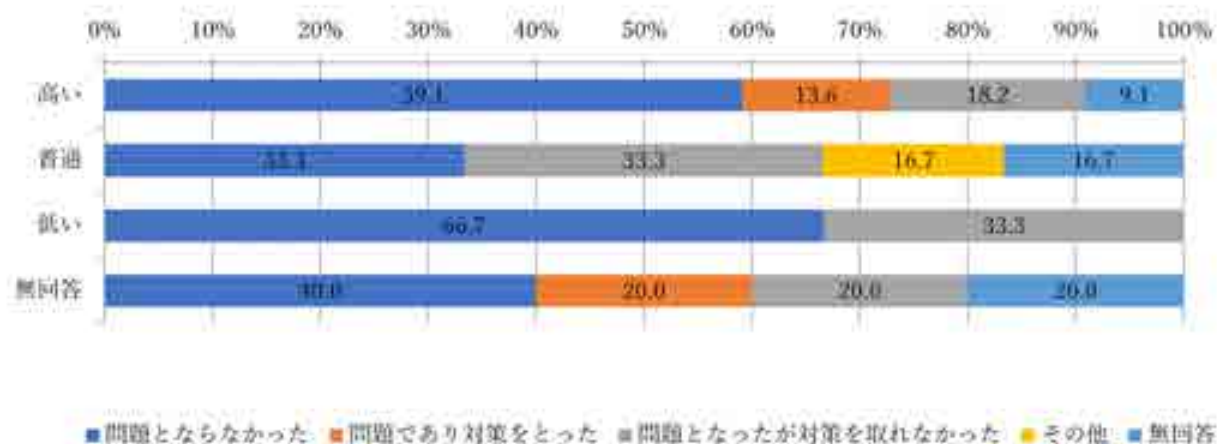


④修学旅行など教育旅行が中止となった

地域との関連レベルが高い地域は、そうでない地域と比較して「問題であり対策をとった」割合がやや高く、「問題となったが対策を取れなかった」割合がやや低い。しかしながら、「地域との関連レベルが高い地域ほど、わずかに対策が取れていた傾向がある」と示せるほどの明確な相関関係があるとはいえない。

※「問題とならなかった」には、「教育旅行を行っていない場合」や、「教育旅行先の変更などによって、かえって旅行者数が増加した場合」も含まれていることに留意する必要がある。

%	問題とならなかった	問題であり対策をとった	問題となったが対策を取れなかった	その他	無回答
総数	47.4%	7.0%	26.3%	7.0%	12.3%
高い	59.1%	13.6%	18.2%	0.0%	9.1%
普通	33.3%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%
低い	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
無回答	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%



(3) 調査票

令和2年度津港漁村における交流を通じた活性化検討プロジェクト調査
委託事業
アンケート票

[illegible]

製造所名	
市町村名	
品名	
定価(税別)	

● 1人～2人

【1】 読者様から郵送のイラストや書翰等が、多数届いております。

[illegible]

- (注) 演習問題の解答欄 (解答問題と比べて)

94/24/1995	94/24/1995

- (2) 求原物与求值对象 (即被测量之比) 之比。

一、 西船之船主姓名(西名):	二、 西船之船主利源(西名):

- [illegible]

DESCRIPTION	AMOUNT
...	...

- (4) 調査結果の整理と分析(結果の整理と分析)

0000.2 W 217020-0-00	0000.2 W 217020-0-00

- 〔5〕 趙樹理先生定定東園主樂助讀書，（解東明園主比之文）

Table 2. a. 2000-2001	Table 2. b. 2002-2003

- (注) その際、最終的に経費がなくなった場合には、減価に記入すべきでない。

廣東省立圖書館藏

- 文讀音讀：
- | | | |
|---|----|----------|
| 1 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 2 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 3 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 4 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 5 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 6 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |
| 7 | 應酬 | ㄧㄥ ㄔㄨ ㄉㄨ |

〔注〕 西暦1977年の郵政人口統計による推定値(内閣府統計局)。

第23(1)条(4)款(第23条第(1)款第(4)项)规定, 在发生紧急情况时, 如果船舶的船主或船长, 认为船舶的安全或船上人员的安全受到威胁, 且该威胁不能通过其他手段予以消除, 则船长或船主有权采取必要的措施, 包括在必要时将船舶驶往最近的港口或避难所, 以寻求援助或进行修理。

- [illegible]

問題文	問題・対応の有無	最終的に (1) 補正内容 (2) 補正後の内容 (3) 補正の理由
1. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
2. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
3. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
4. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
5. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
6. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
7. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
8. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		
9. 補正の目的は、本稿の目的を達成すること。		

[illegible]

15. 11/11/1998

[illegible]

(2) 無條件地將現金交還銀行或轉帳。

問題点	問題・対策の有無	最終的対応 (問題点の発生、対策の有無と発生、対策の有無)
1. 調査対象の7割が65歳以上の高齢者で、調査の負担が大きい。		
2. 調査の手配などで調査結果が正確に反映しない可能性がある。		
3. 調査対象が少人数で、調査結果の信頼性が低い。		
4. 調査結果が調査結果の信頼性が低い。		
5. 調査結果	最終的対応 (問題点の発生、対策の有無と発生、対策の有無)	

〔参〕 西田純（『若き日徳通訳となる事業家・西田純』）その支那語の活用について

[illegible]

序号	项目	备注
1	1. 项目概况、项目背景、项目目标	
2	2. 项目组织、项目团队、项目成员	
3	3. 项目计划、项目进度、项目控制	
4	4. 项目沟通、项目协调、项目合作	
5	5. 项目风险管理、项目危机管理	
6	6. 项目总结、项目评价、项目反思	
7	7. 项目附件、项目资料、项目文档	
8	8. 项目其他、项目补充、项目说明	
9	9. 项目其他、项目补充、项目说明	
10	10. 项目其他、项目补充、项目说明	

Journal of Management Education, Vol. 31 No. 6, December 2007
© The Author(s) 2007

議題	討論時間
1. 議題說明：(1)探討「臺灣經濟」與「台灣問題」之關係	2019/10/27
2. 討論時間：(1)10月27日(星期三)下午2時至4時	
3. 討論地點：(1)本校圖書館(2)本校圖書館(3)本校圖書館	
4. 討論對象：(1)本校教職員工生(2)本校教職員工生(3)本校教職員工生	
5. 討論方式：(1)本校教職員工生(2)本校教職員工生(3)本校教職員工生	

THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS

小論文の書き方と採点基準 採点と採点基準の考え方 採点基準	
-------------------------------------	--

[illegible]

● 中国の企業家精神の向上、特に中国の製造業の競争力向上の促進が最大の目的であり、日本企業は中国市場に力を入れ、中国の企業家精神の向上に貢献する。

課題	達成度			
	現在どのくらい 進んでいるか	現在進行 中である	今後実施 したい	既に達成 済み
1. 大学の取り組み（国際化推進事業計画）をホームページに掲載し、関係者の周知徹底を図る。	○	○	○	○
2. 大学・社会（大学・民間企業）と連携・交流の推進を図る。	○	○	○	○
3. パートタイム・フルタイム職員による国際化推進業務の分担を明確にする。	○	○	○	○
4. 海外関係への対応（言語研修）（留学制度、海外出張費など）を整える。	○	○	○	○
5. 関係者に対する説明（大学側から、関係者への説明体制）を強化する。	○	○	○	○
6. 海外出張費に関する規定を整える。	○	○	○	○

第四章
 第五章
 第六章
 第七章

7. 问题	1. 本问题的研究背景
-------	-------------

1998年12月15日

[illegible]

項目		評価
1. 調査対象		○
2. 調査方法・調査手段		○
3. 調査対象の範囲		○
4. その他、上記の項目に該当しない		

価格を上げる理由として、(1)「コストアップ」(2)「需要の増加」(3)「供給の減少」(4)「競争の激化」(5)「技術革新」(6)「ブランド力」(7)「顧客の嗜好の変化」(8)「政府の規制」(9)「環境意識の高まり」(10)「社会情勢の変化」(11)「労働力不足」(12)「原材料の高騰」(13)「物流コストの増加」(14)「為替レートの変動」(15)「国際貿易の状況」(16)「消費者意識の変化」(17)「企業の戦略」(18)「市場の成熟度」(19)「競争相手の動向」(20)「経済成長率」(21)「インフレ率」(22)「金利の変動」(23)「税制の変更」(24)「規制緩和」(25)「技術革新のスピード」(26)「顧客のロイヤリティ」(27)「企業の評判」(28)「社会的責任」(29)「環境問題」(30)「労働者の権利意識」(31)「消費者の購買力」(32)「市場の競争率」(33)「企業の財務状況」(34)「政府の政策」(35)「国際的な経済状況」(36)「消費者の購買習慣」(37)「企業の経営方針」(38)「市場の需要予測」(39)「競争相手の価格設定」(40)「企業のブランド戦略」(41)「顧客の購買力向上」(42)「市場の競争率低下」(43)「企業の財務悪化」(44)「政府の規制強化」(45)「国際的な経済悪化」(46)「消費者の購買力低下」(47)「市場の競争率増加」(48)「企業のブランド力低下」(49)「顧客のロイヤリティ低下」(50)「企業の評判低下」(51)「社会的責任低下」(52)「環境問題悪化」(53)「労働者の権利意識低下」(54)「消費者の購買力低下」(55)「市場の競争率増加」(56)「企業の財務悪化」(57)「政府の規制強化」(58)「国際的な経済悪化」(59)「消費者の購買力低下」(60)「市場の競争率増加」(61)「企業のブランド力低下」(62)「顧客のロイヤリティ低下」(63)「企業の評判低下」(64)「社会的責任低下」(65)「環境問題悪化」(66)「労働者の権利意識低下」(67)「消費者の購買力低下」(68)「市場の競争率増加」(69)「企業の財務悪化」(70)「政府の規制強化」(71)「国際的な経済悪化」(72)「消費者の購買力低下」(73)「市場の競争率増加」(74)「企業のブランド力低下」(75)「顧客のロイヤリティ低下」(76)「企業の評判低下」(77)「社会的責任低下」(78)「環境問題悪化」(79)「労働者の権利意識低下」(80)「消費者の購買力低下」(81)「市場の競争率増加」(82)「企業の財務悪化」(83)「政府の規制強化」(84)「国際的な経済悪化」(85)「消費者の購買力低下」(86)「市場の競争率増加」(87)「企業のブランド力低下」(88)「顧客のロイヤリティ低下」(89)「企業の評判低下」(90)「社会的責任低下」(91)「環境問題悪化」(92)「労働者の権利意識低下」(93)「消費者の購買力低下」(94)「市場の競争率増加」(95)「企業の財務悪化」(96)「政府の規制強化」(97)「国際的な経済悪化」(98)「消費者の購買力低下」(99)「市場の競争率増加」(100)「企業のブランド力低下」(101)「顧客のロイヤリティ低下」(102)「企業の評判低下」(103)「社会的責任低下」(104)「環境問題悪化」(105)「労働者の権利意識低下」(106)「消費者の購買力低下」(107)「市場の競争率増加」(108)「企業の財務悪化」(109)「政府の規制強化」(110)「国際的な経済悪化」(111)「消費者の購買力低下」(112)「市場の競争率増加」(113)「企業のブランド力低下」(114)「顧客のロイヤリティ低下」(115)「企業の評判低下」(116)「社会的責任低下」(117)「環境問題悪化」(118)「労働者の権利意識低下」(119)「消費者の購買力低下」(120)「市場の競争率増加」(121)「企業の財務悪化」(122)「政府の規制強化」(123)「国際的な経済悪化」(124)「消費者の購買力低下」(125)「市場の競争率増加」(126)「企業のブランド力低下」(127)「顧客のロイヤリティ低下」(128)「企業の評判低下」(129)「社会的責任低下」(130)「環境問題悪化」(131)「労働者の権利意識低下」(132)「消費者の購買力低下」(133)「市場の競争率増加」(134)「企業の財務悪化」(135)「政府の規制強化」(136)「国際的な経済悪化」(137)「消費者の購買力低下」(138)「市場の競争率増加」(139)「企業のブランド力低下」(140)「顧客のロイヤリティ低下」(141)「企業の評判低下」(142)「社会的責任低下」(143)「環境問題悪化」(144)「労働者の権利意識低下」(145)「消費者の購買力低下」(146)「市場の競争率増加」(147)「企業の財務悪化」(148)「政府の規制強化」(149)「国際的な経済悪化」(150)「消費者の購買力低下」(151)「市場の競争率増加」(152)「企業のブランド力低下」(153)「顧客のロイヤリティ低下」(154)「企業の評判低下」(155)「社会的責任低下」(156)「環境問題悪化」(157)「労働者の権利意識低下」(158)「消費者の購買力低下」(159)「市場の競争率増加」(160)「企業の財務悪化」(161)「政府の規制強化」(162)「国際的な経済悪化」(163)「消費者の購買力低下」(164)「市場の競争率増加」(165)「企業のブランド力低下」(166)「顧客のロイヤリティ低下」(167)「企業の評判低下」(168)「社会的責任低下」(169)「環境問題悪化」(170)「労働者の権利意識低下」(171)「消費者の購買力低下」(172)「市場の競争率増加」(173)「企業の財務悪化」(174)「政府の規制強化」(175)「国際的な経済悪化」(176)「消費者の購買力低下」(177)「市場の競争率増加」(178)「企業のブランド力低下」(179)「顧客のロイヤリティ低下」(180)「企業の評判低下」(181)「社会的責任低下」(182)「環境問題悪化」(183)「労働者の権利意識低下」(184)「消費者の購買力低下」(185)「市場の競争率増加」(186)「企業の財務悪化」(187)「政府の規制強化」(188)「国際的な経済悪化」(189)「消費者の購買力低下」(190)「市場の競争率増加」(191)「企業のブランド力低下」(192)「顧客のロイヤリティ低下」(193)「企業の評判低下」(194)「社会的責任低下」(195)「環境問題悪化」(196)「労働者の権利意識低下」(197)「消費者の購買力低下」(198)「市場の競争率増加」(199)「企業の財務悪化」(200)「政府の規制強化」(201)「国際的な経済悪化」(202)「消費者の購買力低下」(203)「市場の競争率増加」(204)「企業のブランド力低下」(205)「顧客のロイヤリティ低下」(206)「企業の評判低下」(207)「社会的責任低下」(208)「環境問題悪化」(209)「労働者の権利意識低下」(210)「消費者の購買力低下」(211)「市場の競争率増加」(212)「企業の財務悪化」(213)「政府の規制強化」(214)「国際的な経済悪化」(215)「消費者の購買力低下」(216)「市場の競争率増加」(217)「企業のブランド力低下」(218)「顧客のロイヤリティ低下」(219)「企業の評判低下」(220)「社会的責任低下」(221)「環境問題悪化」(222)「労働者の権利意識低下」(223)「消費者の購買力低下」(224)「市場の競争率増加」(225)「企業の財務悪化」(226)「政府の規制強化」(227)「国際的な経済悪化」(228)「消費者の購買力低下」(229)「市場の競争率増加」(230)「企業のブランド力低下」(231)「顧客のロイヤリティ低下」(232)「企業の評判低下」(233)「社会的責任低下」(234)「環境問題悪化」(235)「労働者の権利意識低下」(236)「消費者の購買力低下」(237)「市場の競争率増加」(238)「企業の財務悪化」(239)「政府の規制強化」(240)「国際的な経済悪化」(241)「消費者の購買力低下」(242)「市場の競争率増加」(243)「企業のブランド力低下」(244)「顧客のロイヤリティ低下」(245)「企業の評判低下」(246)「社会的責任低下」(247)「環境問題悪化」(248)「労働者の権利意識低下」(249)「消費者の購買力低下」(250)「市場の競争率増加」(251)「企業の財務悪化」(252)「政府の規制強化」(253)「国際的な経済悪化」(254)「消費者の購買力低下」(255)「市場の競争率増加」(256)「企業のブランド力低下」(257)「顧客のロイヤリティ低下」(258)「企業の評判低下」(259)「社会的責任低下」(260)「環境問題悪化」(261)「労働者の権利意識低下」(262)「消費者の購買力低下」(263)「市場の競争率増加」(264)「企業の財務悪化」(265)「政府の規制強化」(266)「国際的な経済悪化」(267)「消費者の購買力低下」(268)「市場の競争率増加」(269)「企業のブランド力低下」(270)「顧客のロイヤリティ低下」(271)「企業の評判低下」(272)「社会的責任低下」(273)「環境問題悪化」(274)「労働者の権利意識低下」(275)「消費者の購買力低下」(276)「市場の競争率増加」(277)「企業の財務悪化」(278)「政府の規制強化」(279)「国際的な経済悪化」(280)「消費者の購買力低下」(281)「市場の競争率増加」(282)「企業のブランド力低下」(283)「顧客のロイヤリティ低下」(284)「企業の評判低下」(285)「社会的責任低下」(286)「環境問題悪化」(287)「労働者の権利意識低下」(288)「消費者の購買力低下」(289)「市場の競争率増加」(290)「企業の財務悪化」(291)「政府の規制強化」(292)「国際的な経済悪化」(293)「消費者の購買力低下」(294)「市場の競争率増加」(295)「企業のブランド力低下」(296)「顧客のロイヤリティ低下」(297)「企業の評判低下」(298)「社会的責任低下」(299)「環境問題悪化」(300)「労働者の権利意識低下」(301)「消費者の購買力低下」(302)「市場の競争率増加」(303)「企業の財務悪化」(304)「政府の規制強化」(305)「国際的な経済悪化」(306)「消費者の購買力低下」(307)「市場の競争率増加」(308)「企業のブランド力低下」(309)「顧客のロイヤリティ低下」(310)「企業の評判低下」(311)「社会的責任低下」(312)「環境問題悪化」(313)「労働者の権利意識低下」(314)「消費者の購買力低下」(315)「市場の競争率増加」(316)「企業の財務悪化」(317)「政府の規制強化」(318)「国際的な経済悪化」(319)「消費者の購買力低下」(320)「市場の競争率増加」(321)「企業のブランド力低下」(322)「顧客のロイヤリティ低下」(323)「企業の評判低下」(324)「社会的責任低下」(325)「環境問題悪化」(326)「労働者の権利意識低下」(327)「消費者の購買力低下」(328)「市場の競争率増加」(329)「企業の財務悪化」(330)「政府の規制強化」(331)「国際的な経済悪化」(332)「消費者の購買力低下」(333)「市場の競争率増加」(334)「企業のブランド力低下」(335)「顧客のロイヤリティ低下」(336)「企業の評判低下」(337)「社会的責任低下」(338)「環境問題悪化」(339)「労働者の権利意識低下」(340)「消費者の購買力低下」(341)「市場の競争率増加」(342)「企業の財務悪化」(343)「政府の規制強化」(344)「国際的な経済悪化」(345)「消費者の購買力低下」(346)「市場の競争率増加」(347)「企業のブランド力低下」(348)「顧客のロイヤリティ低下」(349)「企業の評判低下」(350)「社会的責任低下」(351)「環境問題悪化」(352)「労働者の権利意識低下」(353)「消費者の購買力低下」(354)「市場の競争率増加」(355)「企業の財務悪化」(356)「政府の規制強化」(357)「国際的な経済悪化」(358)「消費者の購買力低下」(359)「市場の競争率増加」(360)「企業のブランド力低下」(361)「顧客のロイヤリティ低下」(362)「企業の評判低下」(363)「社会的責任低下」(364)「環境問題悪化」(365)「労働者の権利意識低下」(366)「消費者の購買力低下」(367)「市場の競争率増加」(368)「企業の財務悪化」(369)「政府の規制強化」(370)「国際的な経済悪化

【注】 両国は、このウィズコロナ・アフター・コロナを両国及び両国を中心とする地域と対し、対外関係について、

(4) 製造成本の増減に注目
 今例の半導体材料のA社、B社は、同様に一定の仕入れ単価で仕入れを行うが、製造コストはB社の方が、A社より低く、仕入れ単価と製造コストの差が大きい。

項目	評価項目			
	現在地の 地価が高い 低	現在地より 高である	今後地価は 上昇する	今後地価 は下がる
1 近隣の地価が10年以内で大幅に上昇した経験があるかどうか (近隣の地価が過去10年以内で半増半減した経験がある)	△	×	×	○
2 過去10年以内に地価が急激に下落した経験があるかどうか	×	×	×	○
3 今後10年以内に地価が急激に上昇する可能性があるかどうか	×	×	×	○
4 近隣の地価が急激に下落する可能性があるかどうか	×	×	×	○
5 近隣の地価が急激に上昇する可能性があるかどうか	×	×	×	○
6 近隣の地価が急激に下落する可能性があるかどうか	×	×	×	○
7 近隣の地価が急激に上昇する可能性があるかどうか	×	×	×	○
8 その他、上記の項目に関する事項				

THE

【V】同位体による交換による無差別対の増減について

本通則主要係整理我國出口貨物之通關手續，以供出口商之參考，其內容係根據海關之規定，並參照我國出口貨物之通關手續，而編纂之，其內容如下：

項目	備考
1. 試験科目	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
2. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
3. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
4. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
5. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
6. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
7. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
8. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
9. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)
10. 試験科目の選択	①国語(漢文・現代文) ②英語(文法・読解) ③数学(Ⅰ・Ⅱ) ④理科(物理・化学・生物) ⑤社会(地理・歴史) ⑥外国語(英語・中国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・日本語)

[illegible][illegible]

